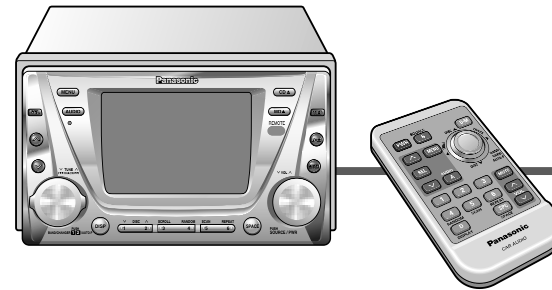
Panasonic

インテグレーテッド CD･MD･DSP レシーバー

取扱説明書



品　番

CQ-VX7700D







保証書別添付

- このたびは、パナソニック カーオーディオをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
  そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日･販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

特長

■ 2DIN に CD プレーヤー･MD プレーヤー･FM/AM チューナー･CD/MD チェンジャーコントロール機能、高音質 45W × 4ch パワーアンプを搭載

●タイトル表示機能（スクロール可）
MD タイトル： MD プレーヤー再生時、MD チェンジャー再生時（☞19、21 ページ）
CD テキスト： CD プレーヤー再生時（CD チェンジャー再生時を除く ☞17 ページ）

● CD-R/RW ディスク対応
CD プレーヤー再生時　「CD-R/RW ディスクのご使用について」（☞34 ページ）をよくお読みください。

■ 4 型カラー TFT 液晶パネルを搭載

● 4 レイヤーの画像処理で、より立体感のある表示を実現。実写カラー映像に 15 バンドのスペアナが浮かび上がるなど、多彩な表示を楽しめます。（☞22 ページ）

■ 多彩なサウンドコントロール機能を搭載

●音場創生　：7 モードのスペース機能（☞22 ページ）
●音質調整　：HEQ、GEQ（☞24 ページ）
●重低音再生 ：SDBB（☞26 ページ）、SUB-W CONT（☞28 ページ）

■ システムアップ用端子を装備

● CD/MD チェンジャーコントロール機能（☞20、46 ページ）
ツインチェンジャーコントロールユニットを接続すれば、最大 2 台まで同時接続できます。

●ナビミュート機能（☞30、44 ページ）
カーナビゲーションの音声案内中に本機の音声を消音することができます。

●外部音声入力端子（AUX）付き（☞22、44 ページ）
テレビのステレオ音声等をオーディオで聴くことができます。

●外部アンプと接続できるプリアウト端子付き（☞43、46 ページ）

■ 高操作性の新型ジョイスティックリモコン

●指で簡単に操作できるジョイスティックキーを搭載した新型リモコンが付属されています。
（☞11 ページ）

お知らせ
接続可能な CD/MD チェンジャーは、下記の機種です。（2001 年 4 月現在）
● CD チェンジャー： CX-DP801 / DP650 / DP600 / DP1205 / 1203 D
● MD チェンジャー： CX-MD6D

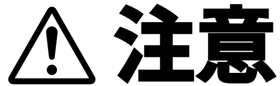
もくじ

安全にお使いいただくために

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を､次の表示で区分し､説明しています。**

	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

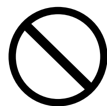
■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**
（下記は、絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



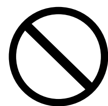
警告

運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

取り付け・アース配線等に、保安部品を絶対に使わない



保安部品（ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど）のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。
説明に従い、付属品や指定の部品を使用してください。

DC12V⊖ アース車で使用する



本機はDC12V⊖アース車専用です。DC24V車（大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など）には使用できません。火災や故障の原因になります。

配線･取り付け作業中は、バッテリーの ⊖ 端子を必ずはずす

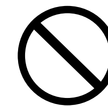


バッテリーの ⊖ 端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。



警告

故障や異常のまま使用しない



万一、故障（画像が映らない・音が出ないなど）や異常（異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど）が起こった場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口（別紙）」にご相談ください。
そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。

必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口（別紙）」にご依頼ください。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないよう引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。
事故やけがの原因になります。

指定に従って設置・配線する



説明に従って正しく設置・配線しないと、事故や火災の原因になります。

分解・修理、および改造をしない



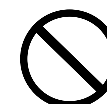
分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

電池は乳幼児の手の届かないところに保管する



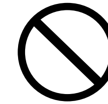
事故の原因になります。
万一飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

エアバッグのカバー部分や作動の妨げになる場所に、絶対に取り付けない



エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。

リモコンを放置しない



運転中に足下へ転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げて交通事故の原因になります。

⚠ 注意

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



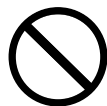
配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。
安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

必ず付属品や指定の部品を使用する



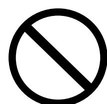
指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかり固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

水のかかる場所、湿気や埃の多い場所で使用しない



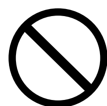
発煙・発火・感電・故障の原因になることがあります。
特に洗車や雨のときなどに、水がかからないようにしてください。

機器内部に異物を入れない



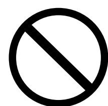
内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電、故障の原因になります。
特に乳幼児にご注意ください。

可動部やディスク挿入口に手・指を入れない



手や指を挟まれるなど、けがの原因になることがあります。
特に乳幼児にご注意ください。

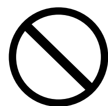
コードを破損しない



断線やショートにより、感電や火災の原因になることがあります。

- 車体やねじ・可動部（シートレールなど）への挟み込みで破損しないように引き回す。
- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。

本機の通風孔や放熱板をふさがない



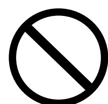
内部に熱がこもり、火災や故障の原因になることがあります。

適正な音量で使用する



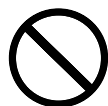
車外や周囲の音が聴こえない状態での運転は、事故の原因になることがあります。

特殊形状の CD や CD アクセサリーは使用しない



ハート型や八角形など特殊形状の CD や、プロテクトフィルム・スタビライザーなどの CD アクセサリーを使用すると、故障の原因になります。

シール・ラベル・テープなどを貼り付けた CD は使用しない



本機の中で引っかかるなど、故障の原因になることがあります。
特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けた CD-R/RW は、使用しないでください。

⚠ 注意

電池は正しく扱う



破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。

- 指定の電池以外は使用しない。
- ⊕⊖ を電池ケースの表示に合わせて入れる。
- 使いきった電池は、すぐに交換する。
- リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
- 充電・分解・変形・加熱、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしない。
- 電池を廃棄、または保管するときは絶縁する。（ビニール袋に入れる、テープなどを巻く）
- 著しく温度が高くなるところに電池や電池の入ったリモコンを放置しない。
（窓を閉めきった車や車のトランクの中、直射日光のあたるところ、ヒーターの近くなど）

電池を廃棄する場合は

- 地方自治体の条例などに従って処理してください。

使用上のお願い

他の機器と接続する場合は

● 接続した機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は

● 携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離してご使用ください。

本機の取り扱いについて

車載用以外には使用しないでください

● 車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

免責事項について

● 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

● 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。

● 商品に添付の保証書は、当該商品を業務用の車両（バス・タクシー・商用車など）に使用する場合、適用対象になりません。

付属品の確認と準備

主な付属品

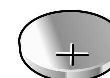
万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

※ 配線·取り付け用の部品は、40 ページをご覧ください。

リモコン



パナソニック
リチウム電池（CR2025）
（1 個）

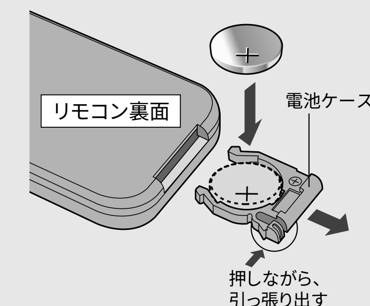


添付品

●取扱説明書　●保 証 書
●お客様ご相談窓口一覧表

リモコンに電池を入れる

1 電池ケースを出して、電池をのせる



2 電池ケースを入れる

奥まで差し込んでください。

使用する電池

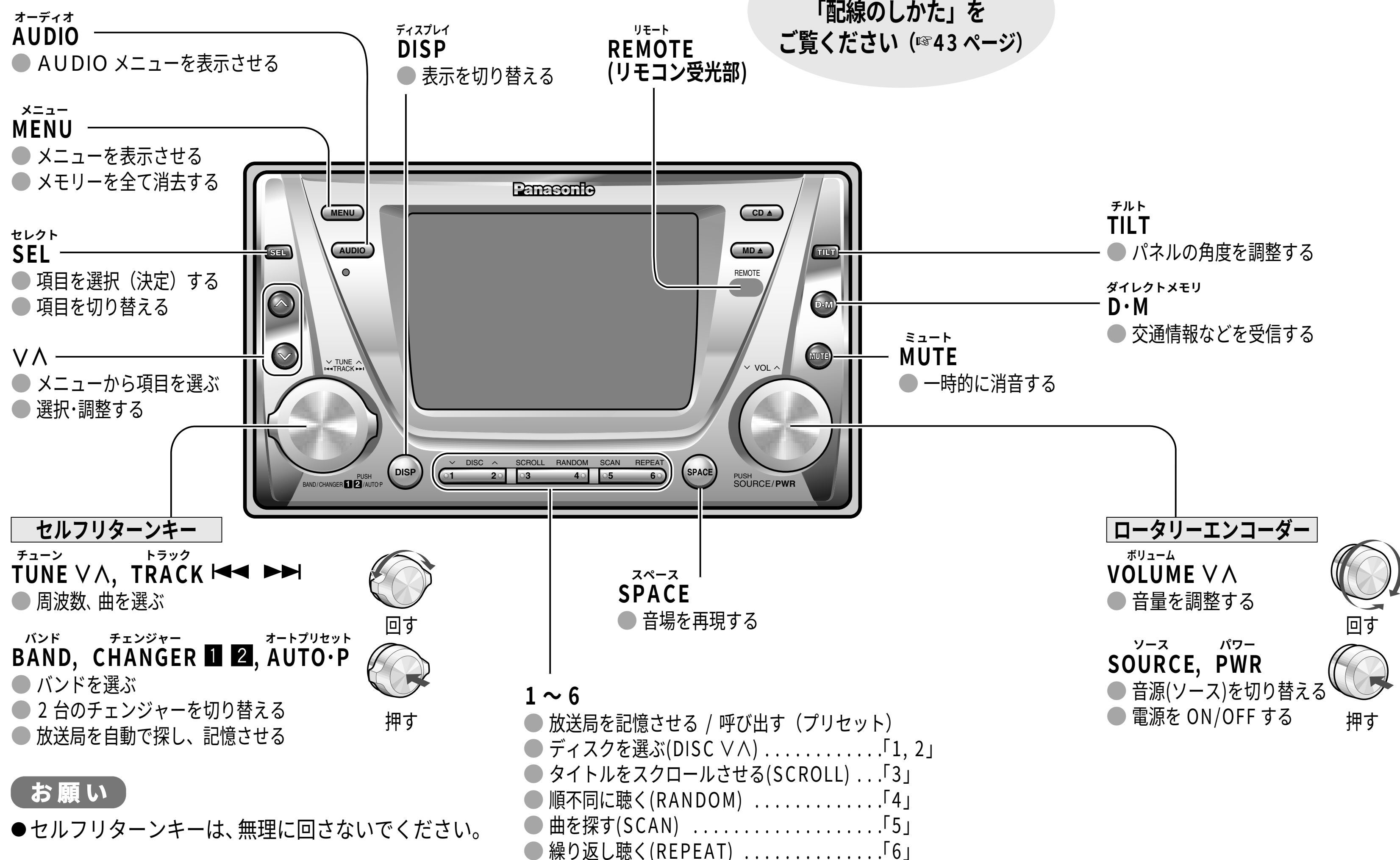
●使用電池：パナソニック リチウム電池（CR2025）
●電池寿命：通常の使用状態で約 6 ヶ月（常温時）

ご使用前に

各部のなまえとはたらき

本 体

後面の端子については、「配線のしかた」をご覧ください（☞43 ページ）



オーディオ
AUDIO
- AUDIO メニューを表示させる

メニュー
MENU
- メニューを表示させる
- メモリーを全て消去する

セレクト
SEL
- 項目を選択（決定）する
- 項目を切り替える

∨∧
- メニューから項目を選ぶ
- 選択･調整する

ディスプレイ
DISP
- 表示を切り替える

リモート
REMOTE
(リモコン受光部)

チルト
TILT
- パネルの角度を調整する

ダイレクトメモリ
D·M
- 交通情報などを受信する

ミュート
MUTE
- 一時的に消音する

セルフリターンキー

チューン　　　トラック
TUNE ∨∧, TRACK ⏮ ⏭
- 周波数、曲を選ぶ

回す

バンド　　チェンジャー　　オートプリセット
BAND, CHANGER ❶ ❷, AUTO·P
- バンドを選ぶ
- 2 台のチェンジャーを切り替える
- 放送局を自動で探し、記憶させる

押す

スペース
SPACE
- 音場を再現する

1 〜 6
- 放送局を記憶させる / 呼び出す（プリセット）
- ディスクを選ぶ(DISC ∨∧)............「1, 2」
- タイトルをスクロールさせる(SCROLL)...「3」
- 順不同に聴く(RANDOM) ....「4」
- 曲を探す(SCAN) ....「5」
- 繰り返し聴く(REPEAT) ....「6」

ロータリーエンコーダー

ボリューム
VOLUME ∨∧
- 音量を調整する

回す

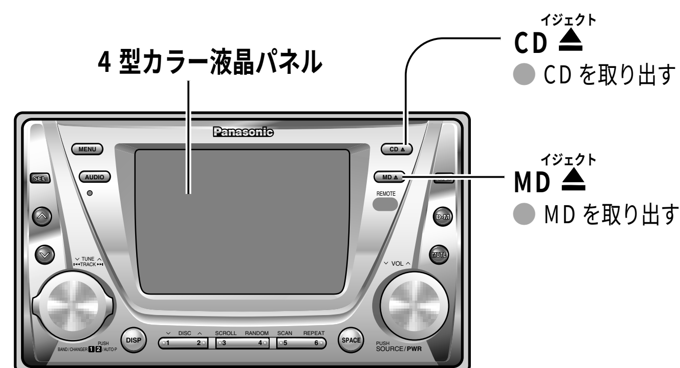
ソース　　パワー
SOURCE, PWR
- 音源(ソース)を切り替える
- 電源を ON/OFF する

押す

お願い

●セルフリターンキーは、無理に回さないでください。

表示部

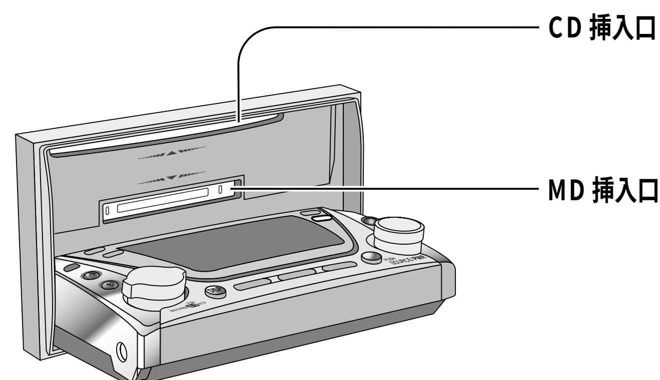


4 型カラー液晶パネル

イジェクト
CD ⏏
- CD を取り出す

イジェクト
MD ⏏
- MD を取り出す

ディスク挿入口

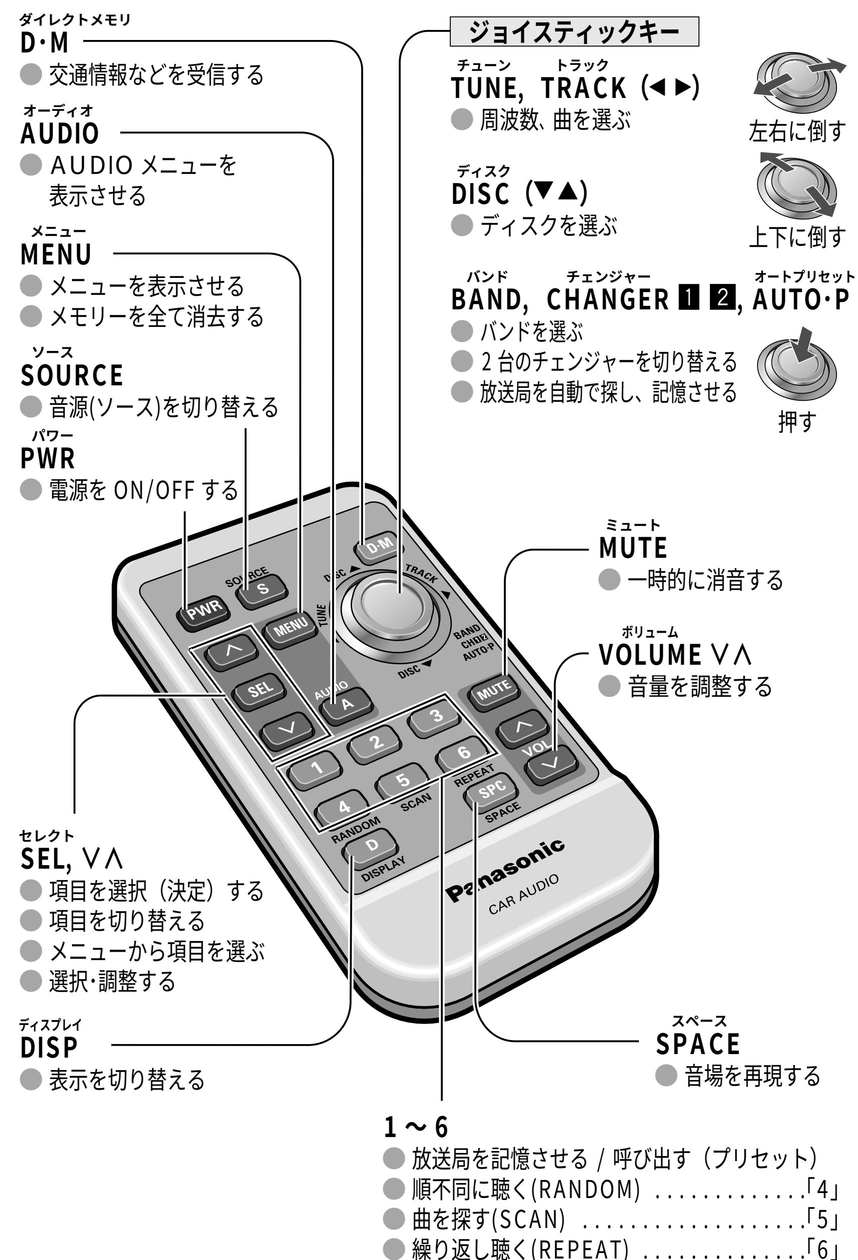


CD 挿入口

MD 挿入口

リモコン

本体のリモコン受光部へ向けて、操作してください。



ダイレクトメモリ
D·M
- 交通情報などを受信する

オーディオ
AUDIO
- AUDIO メニューを表示させる

メニュー
MENU
- メニューを表示させる
- メモリーを全て消去する

ソース
SOURCE
- 音源(ソース)を切り替える

パワー
PWR
- 電源を ON/OFF する

ジョイスティックキー

チューン　トラック
TUNE, TRACK (◀ ▶)
- 周波数、曲を選ぶ

左右に倒す

ディスク
DISC (▼▲)
- ディスクを選ぶ

上下に倒す

バンド　　チェンジャー　　オートプリセット
BAND, CHANGER ❶ ❷, AUTO·P
- バンドを選ぶ
- 2 台のチェンジャーを切り替える
- 放送局を自動で探し、記憶させる

押す

ミュート
MUTE
- 一時的に消音する

ボリューム
VOLUME ∨∧
- 音量を調整する

セレクト
SEL, ∨∧
- 項目を選択（決定）する
- 項目を切り替える
- メニューから項目を選ぶ
- 選択･調整する

ディスプレイ
DISP
- 表示を切り替える

スペース
SPACE
- 音場を再現する

1 〜 6
- 放送局を記憶させる / 呼び出す（プリセット）
- 順不同に聴く(RANDOM) ....「4」
- 曲を探す(SCAN) ....「5」
- 繰り返し聴く(REPEAT) ....「6」